

## 序 (Preface)

この報告集に収録されている原稿は、第29回可換環論シンポジウムの講演の記録です。本研究集会は2007年11月19日(月)から11月22日(木)にかけて、愛知県厚生年金会館ウェルシティなごや(愛知県名古屋市)において開催されました。この研究集会には、国内(約65名)の研究者・大学院生の他、海外からも3名の研究者が参加し、合計28もの興味深い講演が行われました。特に、Aldo Conca氏にはお忙しい中、快く招待講演を引き受けて下さり、大変感謝致しております。また、限られた時間の中で素晴らしい講演をしていただいた講演者の皆様と、研究集会の運営に協力していただいた大学院生の皆様には、この場を借りて感謝したいと思っております。

シンポジウム開催にあたり、下記の援助を受けました。後藤四郎先生には感謝しております。また、明治大学の早坂太氏を始めとして、事務手続きに携わった方々にもこの場を借りて感謝の気持ちを表したいと思えます。

- 2007年度明治大学科学技術研究所重点研究費 A (研究代表者：後藤四郎)  
「特異点の可換環論 - blow-up 代数の環構造解析」
- 平成 19 年度科学研究費補助金基盤研究 B (研究代表者：吉田健一)  
「乗数イデアルと密着閉包の可換代数及び計算代数の視点からの研究」
- 平成 19 年度科学研究費補助金基盤研究 C (研究代表者：橋本光靖)  
「閉包操作と代数群の作用」

2008年2月

名古屋大学 橋本光靖  
吉田健一